

滋賀県と三重県を結び地域活性化に寄与した石榑峠道路

ひがしおうみ

- ・冬期閉鎖区間が解消し、東近江市(滋賀県)～いなべ市(三重県)間の所要時間が約1時間短縮
- ・開通後、周辺観光施設への入込み客数が増加
- ・石榑峠道路近隣の国道421号沿いに道の駅が計画され、地域活性化に寄与



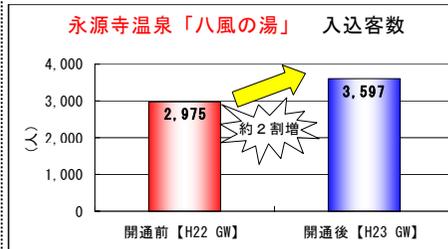
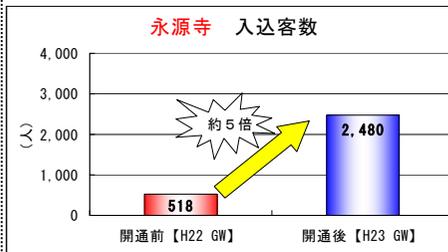
冬期閉鎖区間の解消と所要時間の短縮



開通前: [国道21号ルート] H23.3.15(火)
 [国道1号ルート] H23.3.24(木)
 開通後: [石榑峠ルート] H23.3.28(月)
 滋賀国道事務所調べ



周辺観光入込み客数の増加



(開通前)H22.5.3~5.5(開通後)H23.5.3~5.5
 滋賀国道事務所調べ

道の駅候補地に選定

奥永源寺地域は過疎高齢化の進行が著しいことから、奥永源寺振興計画を策定し地域の様々な課題を解決していくと共に、地域振興の核として道の駅機能を備えた道路休憩施設を設置し、将来の道の駅認定を目指していくことにしています。このため、東近江市奥永源寺振興計画審議会を今年2月に設置し、これまで3回の審議会を開催し、道の駅の候補地が鈴鹿の里コミュニティセンターに決定されました。

(出典)東近江市 記者発表資料 (H23.5.25)より抜粋

石榑峠道路 開通1ヵ月



(出典)中日新聞 H23.4.26 朝刊
 「この記事・写真は中日新聞社の許諾を得て
 転載しています」